

審査基準表

審査項目				審査基準	配点
1	提案内容				
	1		現行システムの状況整理		20
	1	一般的なシステムに関する理解		システムに関する一般的な知識を有しており、業務遂行に支障が無いかな。	
	2	情報収集能力		収集した情報を比較可能な形で整理・分析し、報告資料としてまとめる能力・手法を有しているかな。	
	2		市場サービス調査		50
	1	行政の実情に関する理解		都道府県が使用するシステムへの理解をしているかな。 (ニッチなシステムが多い等の背景を理解しているかな。)	
	2	情報収集・調査能力		最新の市場動向をとらえ、情報収集に対応できる体制・能力を有しているかな。	
	3	国の動向に関する知見		クラウドバイデフォルト原則、ガバメントクラウドの活用推進、地方公共団体情報システムの標準化等、国の動向についての知見は十分かな。	
	4	データ分析・整理能力		収集した情報を比較可能な形で整理・分析し、報告資料としてまとめる能力・手法を有しているかな。	
	3		1システムの簡易適合性分析		45
	1	Fit to Standard に関する知見		業務プロセスを標準機能に適合させる考え方について、知見を有しているかな。	
	2	分析手法の妥当性		機能一覧レベルでの適合性判定について、限られた期間内で実施可能かつ実効性のある手法が示されているかな。	
	3	所管課からの情報収集能力		原課職員からの情報収集に対応できる体制・能力を有しているかな。	
	4	課題抽出能力		分析結果から本県が今後検討すべき課題を的確に抽出し、資料としてまとめる能力を有しているかな。	
	4		サービス利用移行方針の策定		30
	1	総合的判断能力		各調査・分析結果を統合し、移行の方向性を導き出す知見・技術を有しているかな。	
	2	方針書作成能力		方針としてまとめる能力、手法を有しているかな。	
	5		今後の検討課題の整理		15
	1	課題整理能力		本業務で判断できなかった事項や今後の検討事項を的確に整理し、本県が今後の取組を検討する際に有用な形で提示する能力を有しているかな。	
	6		その他		5
	1	その他提案		上記以外の視点で、本県にとって有益となる提案が示されているかな。	
2	実施体制・スケジュール管理				65
	1	業務の実施体制		柔軟性や即応性を有した現実的な業務実施体制が提案されているかな。	
	2	事業実施に必要な専門知識や情報		当該事業を実施するために必要な専門的知識や情報・知見を有しているかな。	
	3	作業スケジュール		無理のない合理的な業務スケジュールが提案されているかな。 また、進行管理に関する適切な提案がなされているかな。	
	4	秘密保持		当該業務上収集した情報を、開示対象者以外に開示しない秘密保持体制が適正に提案されているかな。	
	5	類似業務の実績等		過去に類似する業務の実績を有しているかな。	
	6	コミュニケーション		効率的かつ即時に連絡が図れるコミュニケーション手段等を有しているかな。	
3 1と2の合計					
					230

見積金額による価格点

審査項目	審査基準	配点
本業務にかかる見積金額について	【(1－見積金額／上限金額)×10】 ※小数点第3位以下切り捨て	10

審査基準点及び見積金額による価格点の合計点

合計	
	240